

都市再生整備計画(第4回変更)

えんめいこうえんしゅうへんちく
延命公園周辺地区

ふくおかけん おおむたし
福岡県 大牟田市

令和5年12月

| 事業名 | 確認 |
|-----------------|----|
| 都市構造再編集中支援事業 | ■ |
| 都市再生整備計画事業 | □ |
| まちなかウォークアブル推進事業 | □ |

目標及び計画期間

様式（1）-②

| | | | | | | | |
|-------|-----|------|------|-----|----------|----|----------|
| 都道府県名 | 福岡県 | 市町村名 | 大牟田市 | 地区名 | 延命公園周辺地区 | 面積 | 100.5 ha |
|-------|-----|------|------|-----|----------|----|----------|

| | | | |
|------|-------------------|------|-------------------|
| 計画期間 | 令和 3 年度 ~ 令和 7 年度 | 交付期間 | 令和 3 年度 ~ 令和 7 年度 |
|------|-------------------|------|-------------------|

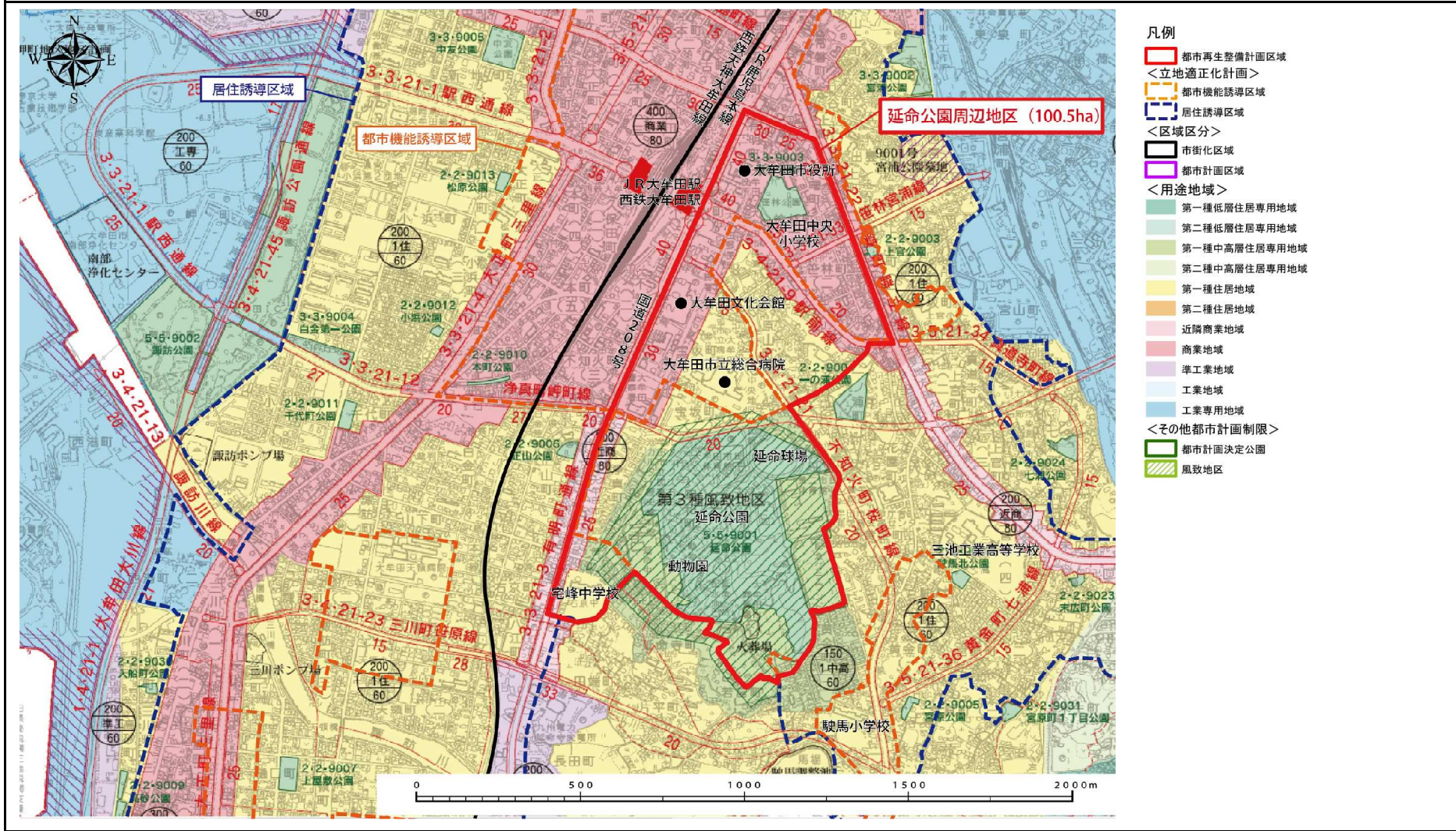
| |
|--|
| <p>目標</p> <p>大目標：中心市街地の賑わいの創出と健康的な暮らしを支える交流拠点の形成</p> <p>目標1：観光、レクリエーション、健康、スポーツ機能を備え、市内外の子どもから高齢者まで多くの人々が訪れ、交流することで活気と賑わいが生まれるまちの形成</p> <p>目標2：延命公園周辺の道路環境改善と防災機能の拡充による利便性と安全性の確保</p> |
|--|

| |
|--|
| <p>目標設定の根拠</p> <p>都市全体の再編方針（都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針） ※都市構造再編集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。</p> <p>本市では、基幹産業である石炭産業の衰退に伴い、昭和34年をピークとして、地方都市の中でも早い段階から人口減少に転じており、現在の人口はピーク時から約1/2となっている。その結果、市街地内の人口密度の低下や空き家・空地の増加、生活利便施設の減少など、人口減少による悪影響が顕著に表れており、人口減少に対応した市街地のコンパクト化が求められている。</p> <p>そのような中、本市の立地適正化計画では、市民生活に欠かせない医療・福祉、商業などの都市機能や居住の適正化を図り、公共交通と連携したコンパクトな都市づくりを推進することで、今後の急速な人口減少や少子高齢化に対応した「市民にとって利便性の高い、持続可能なまち」を目指すこととし、まちづくりのターゲットを「市民が便利に暮らすための生活サービス施設の維持」「大牟田市に通り・訪れる方をもてなすための施設の充実」「地域まちづくり活動と連携した地域に必要な施設の充実」の3つを掲げ、都市全体の再編に努めている。</p> <p>このうち、本地区が位置する延命公園周辺を都市機能誘導の政策拠点に位置づけ、体育施設・文化施設が立地し、市街地内の憩いとスポーツ・レクリエーション活動の中心として、多くの人々が訪れることができる緑豊かな都市空間として、必要な関連施設の維持・充実を図ることとしている。</p> <p>まちづくりの経緯及び現況</p> <p>本地区は大牟田市の中心部に位置し、市役所や市立病院などを含む国道208号に接した市街地である。地区の南部には自然の丘陵地を生かした延命公園（総合公園：18.1ha）があり、公園内には市民体育館や延命球場をはじめ動物園などの公園施設、また、周辺には御大典記念グラウンドなどスポーツ施設や観光施設が集積している。</p> <p>延命公園は昭和15年に開園した、地形の変化に富み貴重な生物が棲む自然あふれる特徴的な公園であり、これまで部分的な改修事業を行うものの、現代の公園としての魅力が著しく低下し利用者も少ない状況にある。</p> <p>このような中、公園内にある「大牟田市動物園」は平成18年から導入した指定管理者制度に基づく民間事業者による運営により、徐々に来園者が増加し、近年では動物福祉に重点を置いた飼育方法や特徴ある展示方法により全国的に注目を浴び、市外からの来訪者を中心に年間約24万人が来園するなど、本市の主要な観光施設へと成長している。</p> <p>また、こうした動物園の更なる魅力向上を図るため、本市出身の絵本作家「内田麟太郎」の原画展示を中心に絵本の楽しさなどを伝える「ともだちや絵本美術館」（令和3年春完成予定）の整備も進めている。</p> <p>しかしながら、同じ延命公園内にある市民体育館は昭和49年に整備され、これまで本市のスポーツ活動の中核施設として多くの方々に利用されてきたが、45年が経過する中で、バリアフリーの不備や空調設備の未設置、多様なスポーツへの適応に課題を抱えており、近年の利用者は減少傾向にある。更には、旧耐震基準である課題も抱えている。</p> <p>市道「浄真町橋線」は、周辺施設へアクセスする重要な道路であり、加えて近隣の小中学校の通学路としても位置づけられるが、一部区間で歩道がなく、交差点も歪な形状であることから交通処理能力が低いと見られ、大規模なスポーツ大会開催時や観光シーズンなどでは、周辺の駐車場不足と相まって渋滞が発生し、来訪者のみならず近隣の住環境にも影響を与えている。加えて市道「不知火町1丁目一浦町線」等についても、小・中高等学校の通学路として位置づけられるが、自転車と歩行者・自転車との区分が明確でない。</p> <p>一方、地域においては、人口減少や高齢化とともに地域づくりの担い手の減少などにより地域コミュニティの希薄化が課題となっている。</p> <p>防災面においては、指定避難地である市民体育館のみならず避難地を兼ねた延命公園、自衛隊の活動拠点として位置づけられている延命庁舎、ヘリポートを兼ねる記念グラウンドのように、この地域は災害発生時の防災拠点が集積しており、災害時における市中心部の中核的な防災拠点として高いポテンシャルを備えている状況にある。</p> <p>課題</p> <p>【延命公園周辺の課題】</p> <p>延命公園は、これまで動物園や市民体育館など拠点施設はあるものの、それらを連携した活用が図られてこられなかった。特に動物園は、市外から年間を通じて多くの方々に利用されているが、その多くは滞在時間が2時間程度である。そのため、地域経済をはじめとした地域の活性化を図るためにはこれら拠点施設の魅力化に向けた充実とともに、連携を踏まえた公園整備が必要である。</p> <p>加えて、園内及び周辺にはスポーツ施設が集積しているが、これら周辺施設などとの連携を深めるための機能が十分でなく、延命公園エリアの魅力をもっと高め、本市の魅力あるスポーツ、レクリエーション等の主要な拠点として充実させ、地域、ひいては本市の活性化につなげることが求められている。</p> <p>そのため、バリアフリーの不備や空調設備が無いなど利便性と快適性に欠けている市民体育館を改築し、快適なスポーツ環境を提供するとともに、トップレベルのスポーツ大会開催やフットサルなど多様化したスポーツへの対応、地域住民にとって身近に利用できる健康づくりや体力づくりの拠点など幅広い視点での活用を想定した魅力の向上を図ることが、この地区を活性化させることに対しより効果的であると考えられる。また、地域防災計画に定める指定避難所に位置づけられているものの、旧耐震基準による建築であることから、改築と併せて指定避難所として耐震性の確保が求められている。</p> <p>本市は他都市に比べ人口減少、高齢化の進展が早いことから、地域においても、地域コミュニティの維持と高齢者の健康づくりや生きがいづくりが重要である。こうした地域住民の健康づくりの中心拠点として、さらには観光客や様々な市民活動を目的に集う人々との交流が生まれる拠点となり、それぞれの活動が活気と広がりにつながり、地域の課題が解決に向かうための新たな機能を備える施設の整備が必要である。このような施設の整備においては、人口減少に伴う公共施設の集約化のため、郊外の障害者の文化体育施設「サン・アビリティーズおおむた」との複合化を想定しており、障害者への理解や社会参加等を促進するため、これまで積み重ねてきた障害者と地域住民との交流を、本地区においても同様に確保することが不可欠である。</p> <p>また、防災拠点としてのポテンシャルの高い本地区において、各施設の防災機能を更に充実させることで、近年多発する災害に対し、市中心部を担う中核的な防災拠点とすることが求められている。</p> <p>【その他の課題】</p> <p>駐車場の不足と歪な交差点による周辺道路の渋滞解消と周辺地区の魅力向上に伴う来訪者の増加に対応するため、利便性の向上のための交差点改良などの道路整備が必要である。また、小中学校の通学路でありながら、一部歩道の未整備や自転車通行の非分離が原因で安全性に問題があるため、自転車通行帯の設置などについても併せて行い、安全で快適な住環境の形成に向けた整備に取り組む必要がある。</p> |
|--|

| 計画区域の整備方針 | 方針に合致する主要な事業 |
|---|---|
| <p>・整備方針1 (交流人口の拡大等による地域の活性化) 関連施設の整備とともに周辺施設が連携した事業を展開することにより、延命公園周辺エリアの魅力を向上させ、観光、スポーツ、レクリエーション、地域交流等の中心拠点として更なる充実を図り、地域はもとより本市の活性化につなげる。</p> | <p>■運動施設【基幹事業・公園】 ■公園整備(市民体育館跡地)【基幹事業・公園】 ■駐車場整備(徒渉プール跡地)【基幹事業・公園】 ■公園整備(園路)【基幹事業・公園】 ■お花見広場整備【基幹事業・公園】 ■延命配水池広場整備【基幹事業・公園】 ■案内板整備(大牟田駅～動物園)【基幹事業・地域生活基盤施設】 ■地域交流センター整備【基幹事業・高次都市施設】 <input type="checkbox"/>第2グラウンド整備(第2市民体育館跡地)【提案事業・地域創造支援事業】 <input type="checkbox"/>事後評価分析【提案事業・事業活用調査】</p> |
| <p>・整備方針2 (中心市街地との回遊性向上及び安心・安全につながる地域づくり) 耐震性のある総合体育館や地域交流センターの整備、防災機能を備えた公園整備 などにより本市中心部の防災拠点として更なる充実を図るとともに、道路の整備による交通の円滑化と安全な歩行空間の確保を行うことで、中心市街地との回遊性の向上と通学利用者をはじめ地域における安心安全な住環境を形成する。</p> | <p>■市道浄真町橋線・宝坂町2丁目黄金町2丁目線【基幹事業・道路】 ■自転車通行帯整備(市道不知火町1丁目一浦線)【基幹事業・道路】 ■運動施設【基幹事業・公園】【再掲】 ■公園整備(市民体育館跡地)【基幹事業・公園】【再掲】 ■防災備蓄倉庫整備【基幹事業・地域生活基盤施設】 ■地域交流センター整備【基幹事業・高次都市施設】【再掲】 <input type="checkbox"/>事後評価分析【提案事業・事業活用調査】【再掲】 <input type="checkbox"/>立地適正化計画改定【提案事業・事業活用調査】 <input type="checkbox"/>文化会館天井耐震改修【提案事業・地域創造支援事業】</p> |
| <p>その他</p> | |
| <p>【運動施設及び地域交流センターの整備手法】 実施設計と施工の一括発注(DB方式)により事業期間R3～R5の3か年で契約。</p> <p>【まちづくりの住民参加】 ・運動施設である体育館については、市民ワークショップを開催し望まれる機能や利活用について意見聴取を行った。 ・延命公園の基本計画改定においても、市民ワークショップを開催し、利用者視点に立った公園施設の整備について高校生から高齢者まで幅広い意見を頂いた。</p> <p>【立地適正化計画との整合】 本市の人口はS34の208,887人をピークに一貫して減少しておりR2現在では112,742人、R17では89,400人まで減少することが予測されている。こうしたことから、都市全体の構造を「コンパクト・プラス・ネットワーク」を基本に住宅と生活サービスに関連する医療、福祉、商業等の利便施設がまとまって立地するよう緩やかに誘導を図りながら公共交通と連携したまちづくりを進めるため、平成30年に「大牟田市立地適正化計画」を策定した。立地適正化計画においては、まちづくりの重点施策の一つとして、「大牟田市内に通い、訪れる方をもてなすための施設の充実」を掲げており、延命公園周辺については、都市機能誘導区域として都市機能の誘導・集約をすることともに政策拠点として「政策誘導型都市機能誘導区域」に位置づけ、体育施設・文化施設が立地し、市街地内の憩いとスポーツ・レクリエーション活動の中心として、そして多くの人が訪れることができる緑豊かな都市空間として必要な関連施設の維持・充実を図ることとしている。また、災害に強いまちづくりを進めるため、災害リスクの少ない地域への都市機能等誘導を図ることとしており、「有明海沿岸高潮浸水想定区域」の浸水想定区域外にある延命公園周辺地区への防災機能の充実と浸水想定区域内の公共施設(サン・アビリティーズおおむた等)の複合化(誘導)は安心・安全な地域づくりに寄与するものである。</p> | |

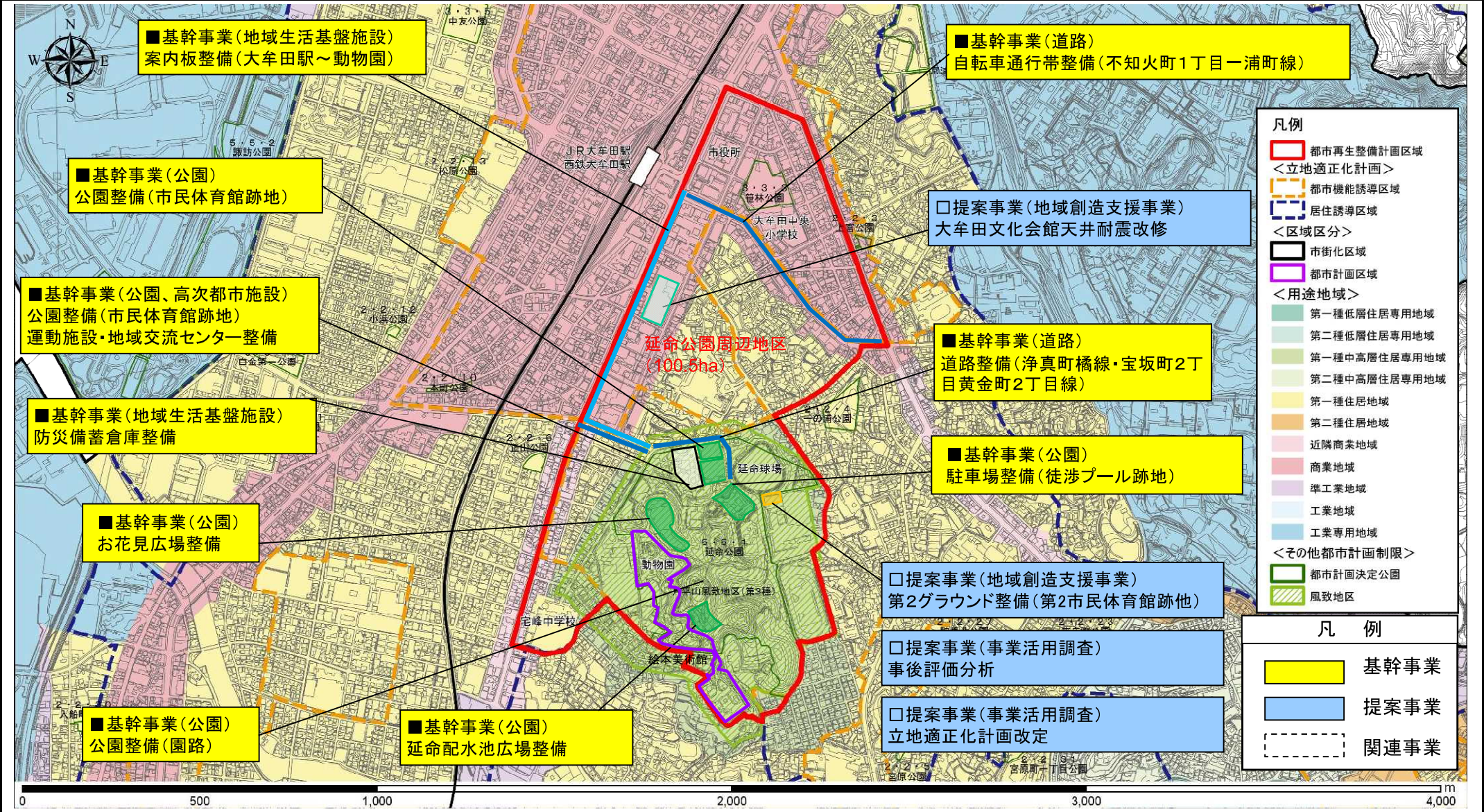
延命公園周辺地区（福岡県大牟田市）

| | | | |
|----|----------|----|--|
| 面積 | 100.5 ha | 区域 | 大牟田市有明町2丁目、曙町、上町1丁目、2丁目、笹林町1丁目、2丁目、一浦町、原山町、不知火町1丁目、2丁目、宝坂町1丁目、2丁目、黄金町1丁目、2丁目、昭和町、浄真町、右京町、延命寺町、若宮町の一部 |
|----|----------|----|--|



延命公園周辺地区（福岡県大牟田市） 整備方針概要図（都市構造再編集集中支援事業）

| | | | | | | |
|----|---|--------|--------------------|----------------|---|----------------|
| 目標 | 大目標：中心市街地の賑わいの創出と健康的な暮らしを支える交流拠点の形成 | 代表的な指標 | 延命公園への来訪者数（千人／年） | 402千人／年（令和2年度） | → | 402千人／年（令和7年度） |
| | 目標1：観光、レクリエーション、健康、スポーツ機能を備え、市内外の子どもから高齢者まで多くの人々が訪れ、交流することで活気と賑わいが生まれるまちの形成 | | 延命公園への来訪者の滞在時間（時間） | 1.37時間（令和2年度） | → | 1.75時間（令和7年度） |
| | 目標2：延命公園周辺の道路環境改善と防災機能の拡充による利便性と安全性の確保 | | 地域の安全性の向上（%） | 38.0%（令和2年度） | → | 48.4%（令和7年度） |

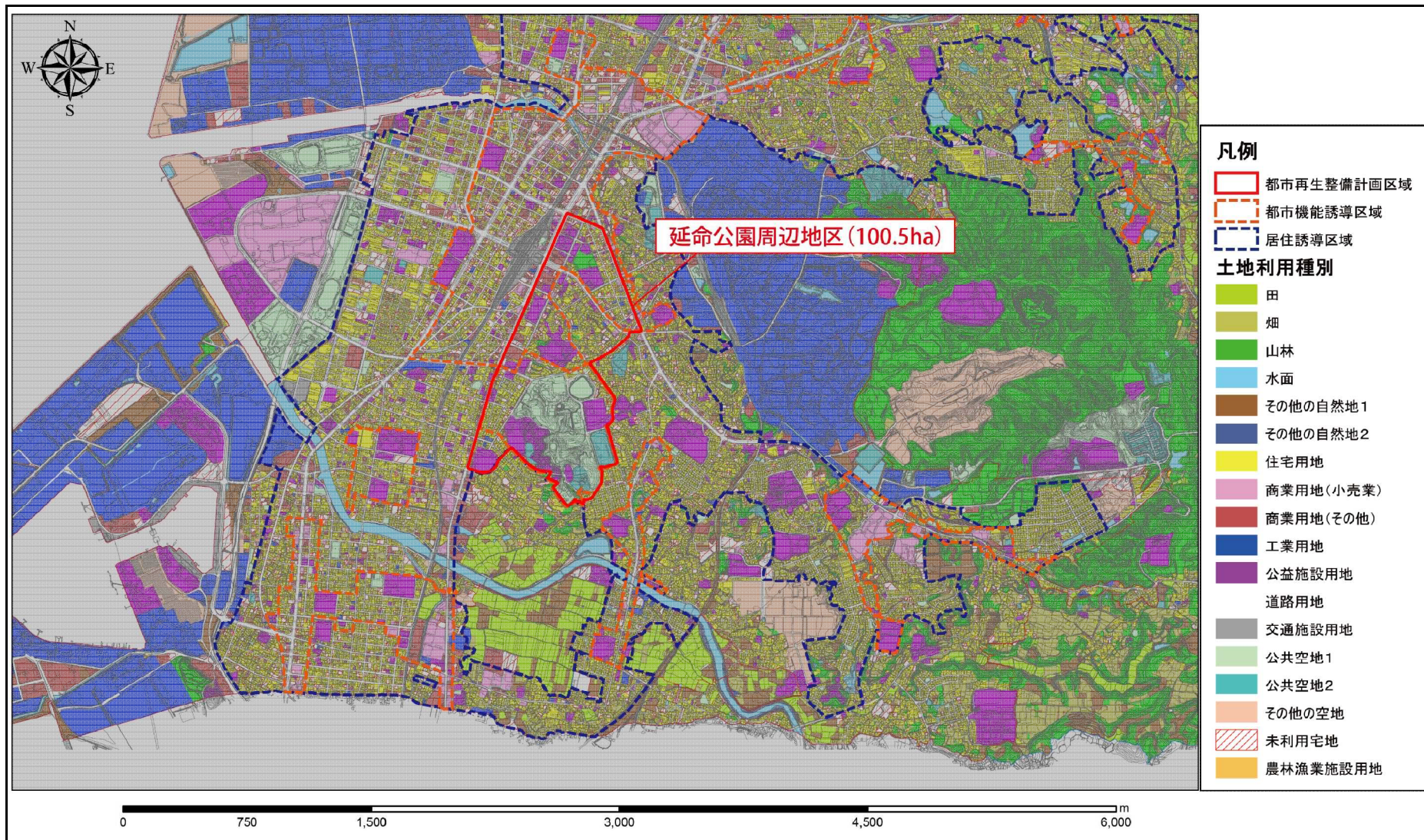


都市再生整備計画の添付書類等

交付対象事業別概要

えんめいこうえんしゅうへんちく（ふくおかけんおおむたし）
延命公園周辺地区（福岡県大牟田市）

延命公園周辺地区（福岡県大牟田市） 現況図



交付限度額算定表（その1）

延命公園周辺地区（福岡県大牟田市）

様式（2）-③

| | | | | | |
|-----------------------------|-------------|-----------------------|-------------|----------------------|-------------|
| 各事業の交付要綱に掲げる式による交付限度額の合計（X） | 3,285.5 百万円 | 規則第16条第1項に基づく交付限度額（Y） | 5,576.0 百万円 | X ≤ Yゆえ、本計画における交付限度額 | 3,285.5 百万円 |
|-----------------------------|-------------|-----------------------|-------------|----------------------|-------------|

規則第16条第1項に基づく限度額算定

Au 401,809 m² 公共施設の上限整備水準

| | |
|-------------------------|-----------|
| 区域面積（m ² ） | 1,004,522 |
| 当該区域の特性に応じて国土交通大臣が定める割合 | |
| ○ 区域の面積が10ha未満の地区 | 0.50 |
| ○ 最近の国勢調査の結果による人口集中地区内 | 0.45 |
| ○ その他の地域 | 0.40 |

Cl 240,290 円/m² 単位面積あたりの標準的な用地費

| | |
|-------------------------------|------------|
| 標準地点数 | 1 |
| 公示価格の平均値（円/m ² ） | 61,000 |
| 単位面積あたりの標準的な補償費 | |
| 当該区域内の戸数密度（戸/m ² ） | 0.001 |
| 標準補償費（円/戸） | 44,000,000 |

Cf 23,000 円/m²

控除額 0 百万円 まちづくり交付金とは別に国庫補助事業等により整備する施設

| 施設名（事業名） | 面積（m ² ） | 国庫補助事業費等（百万円） |
|----------|---------------------|---------------|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 合計 | 0 | 0 |

Ap 359,450.603 m² 公共施設の現況整備水準

| | |
|-----------------------------|---|
| ○ 整備水準が明らかになっている類似市街地等からの推定 | |
| 推定現況整備水準(小数第2位まで) | |
| 推定公共施設面積（m ² ） | 0 |

○ 個別公共施設の積み上げ

| | 面積（m ² ） | 割合 |
|--------|---------------------|------|
| 道路 | 165,451 | 0.16 |
| 公園 | 194,000 | 0.19 |
| 広場 | - | - |
| 緑地 | - | - |
| 公共施設合計 | 359,451 | 0.36 |

Cnを考慮しない場合の交付限度額（Y1） 5576 百万円

ΣCn 0 円

| | |
|--------------------------------|-----------|
| 下水道 | 0 円 |
| 区域面積（m ² ） | 1,004,522 |
| うち現況の供用済み区域面積（m ² ） | |
| 標準整備費（円/m ² ） | 3,600 |

地域交流センター等の公益施設（建築物） 0 円

| | |
|--------------------------|---------|
| 上限床面積（m ² ） | 9,400 |
| 標準整備費（円/m ² ） | 441,000 |

調整池 0 円

| | |
|--------------------------|---------|
| 調整池の容積（m ³ ） | |
| 標準整備費（円/m ³ ） | 140,000 |

河川 0 円

| | |
|------------|-----------|
| 河川整備延長（m） | |
| 標準整備費（円/m） | 3,700,000 |

住宅施設 0 円

| | | | |
|------------|---------|------------|------------|
| 建設予定戸数（戸） | 超高層 | | |
| | 一般 | | |
| | 合計 | 0 | |
| 標準整備費（円/戸） | 超高層 | 一般 | |
| | 北海道特別地区 | 41,310,000 | 33,500,000 |
| | 北海道一般地区 | 38,190,000 | 30,990,000 |
| | 特別地区 | 49,120,000 | 35,690,000 |
| | 大都市地区 | 37,170,000 | 30,180,000 |
| | 多雪寒冷地区 | 41,510,000 | 32,370,000 |
| | 奄美地区 | 39,520,000 | 35,640,000 |
| | 沖縄地区 | 30,280,000 | 30,280,000 |
| | 一般地区 | 33,700,000 | 28,640,000 |

市街地再開発事業による施設建築物 0 円

| | |
|------------------------------|---------|
| 施設建築物の延べ面積（m ² ） | |
| 標準共同施設整備費（円/m ² ） | 132,000 |

電線共同溝等 0 円

| | |
|-------------|---------|
| 電線共同溝等延長（m） | |
| 標準整備費（円/m） | 680,000 |

人工地盤 0 円

| | |
|----------------------------|-----------|
| 人工地盤の延べ面積（m ² ） | |
| 標準整備費（円/m ² ） | 5,300,000 |

協議して額を定める大規模構造物等 0 円

| | | |
|---------|------|--------|
| 大規模構造物等 | 協議状況 | 整備費（円） |
| | | |
| | | |
| | | |

Cnを考慮した場合の交付限度額（Y2） 5576 百万円

各事業の交付要綱に掲げる式による交付限度額（活用する交付金の欄のみご記載ください。）

<都市構造再編集集中支援事業>

| | |
|-----------|-------------|
| 交付限度額(X1) | 3,285.5 百万円 |
|-----------|-------------|

<都市再生整備計画事業>

| | |
|-----------|-----|
| 交付限度額(X2) | 百万円 |
|-----------|-----|

<まちなかウォークアブル推進事業>

| | |
|-----------|-----|
| 交付限度額(X3) | 百万円 |
|-----------|-----|

交付限度額算定表（その2）（都市構造再編集中支援事業）

様式（2）-④-1

【当初から都市構造再編集中支援事業を実施する地区の場合】

※本シートについて、各自治体が交付限度額を算出する上での参考として添付しているものです。事業毎に状況が異なりますので、各自治体の責任において適切に交付限度額を算出するようお願いいたします。

交付要綱に掲げる式による限度額算定（詳細）

○ 交付対象事業費

※水色のセルに事業費等必要事項を入力して下さい。（事業費の単位：百万円）

<都市機能誘導区域内>

| | | |
|---------|-----------|-----------|
| 交付対象事業費 | 基幹事業合計（A） | 6,330.5 |
| | 提案事業合計（B） | 225.0 |
| | 合計(A+B) | 6,555.500 |

（事業費）

（事業費）

（事業費）

以下の2つの条件それぞれについて、該当する場合は○を入力。

| | |
|-----------------------|---|
| 都市機能誘導区域面積割合が50%以上の場合 | ○ |
| 提案事業枠2割拡充の適用 | ○ |

※都市機能誘導区域面積割合：都市機能誘導区域の面積の市街化区域等（市街化区域又は非線引き用途地域）の面積に占める割合。

<都市機能誘導区域外>

| | | |
|---------|-----------|--------|
| 交付対象事業費 | 基幹事業合計（C） | 17.4 |
| | 提案事業合計（D） | |
| | 合計(C+D) | 17.400 |

（事業費）

（事業費）

（事業費）

| | |
|--|------------------|
| $(10/10 \times (A+B)) + (9/10 \times (C+D))$ (α1) | |
| ※都市機能誘導区域面積割合が50%以上の場合： $(9/10 \times (A+B)) + (9/10 \times (C+D))$ | 6,571.160 ① |
| $(10/9 \times (A+C))$ (α2) | |
| ※提案事業2割拡充を適用する場合： $(10/8 \times (A+C))$ | 7,053.222 ② |
| 交付限度額 (①、②の小さい方×1/2) | 3,285.580 ③ (国費) |

○ 交付限度額、国費率

| | |
|------------------|---------|
| 交付対象事業費(A+B+C+D) | 6,572.9 |
|------------------|---------|

（事業費）

| | |
|---------------------------------|----------------|
| 交付要綱に基づく交付限度額 (③を1万円の位を切り捨て) | 3,285.5 ④ (国費) |
| 国費率 | 0.500 ⑤ (国費率) |

年次計画（都市構造再編集中支援事業）

| 事業 | | 事業箇所名 | 事業主体 | 交付対象 事業費 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|----------------|---------------------|-----------------------|------|-------------|-------|---------|---------|-------|-------|
| 道路 | | 市道浄真町橋樑・宝坂町2丁目黄金町2丁目線 | 大牟田市 | 270.0 | 10.0 | 51.0 | 98.0 | 111.0 | |
| 道路 | 自転車通行帯整備（都市機能誘導区域内） | 市道不知火町1丁目一浦町線 | 大牟田市 | 2.6 | | | | 2.6 | |
| 道路 | 自転車通行帯整備（居住誘導区域内） | 市道不知火町1丁目一浦町線 | 大牟田市 | 17.4 | | | | 17.4 | |
| 公園 | | 運動施設 | 大牟田市 | 3,699.7 | 399.7 | 2,168.3 | 1,059.0 | | 72.7 |
| 公園 | | 公園整備（市民体育館跡地） | 大牟田市 | 313.7 | | | 2.0 | 200.0 | 111.7 |
| 公園 | | 駐車場整備（徒歩プール跡地） | 大牟田市 | 89.0 | 89.0 | | | | |
| 公園 | | 公園整備（園路） | 大牟田市 | 104.0 | 13.0 | 20.0 | 30.0 | 41.0 | |
| 公園 | | お花見広場整備 | 大牟田市 | 64.0 | 7.5 | | 56.5 | | |
| 公園 | | 延命配水池広場整備 | 大牟田市 | 35.0 | 5.2 | | 29.8 | | |
| 古都保存・緑地保全等事業 | | | | | | | | | |
| 河川 | | | | | | | | | |
| 下水道 | | | | | | | | | |
| 駐車場有効利用システム | | | | | | | | | |
| 地域生活基盤施設 | | | | | | | | | |
| | 案内板整備 | 大牟田駅～動物園 | 大牟田市 | 8.0 | 2.0 | | | 6.0 | |
| | 防災備蓄倉庫整備 | 延命公園防災備蓄倉庫整備 | 大牟田市 | 36.0 | | | 3.0 | 33.0 | |
| 新質空間形成施設 | | | | | | | | | |
| 高次都市施設 | 地域交流センター | 地域交流センター | 大牟田市 | 1,718.5 | 182.2 | 1,013.8 | 495.2 | | 27.3 |
| | 観光交流センター | | | | | | | | |
| | まちおこしセンター | | | | | | | | |
| | 子育て世代活動支援センター | | | | | | | | |
| | 複合交通センター | | | | | | | | |
| 誘導施設 | 医療施設 | | | | | | | | |
| | 社会福祉施設 | | | | | | | | |
| | 教育文化施設 | | | | | | | | |
| | 子育て支援施設 | | | | | | | | |
| 既存建物活用事業 | | | | | | | | | |
| 土地区画整理事業 | | | | | | | | | |
| 市街地再開発事業 | | | | | | | | | |
| 住宅街区整備事業 | | | | | | | | | |
| バリアフリー環境整備促進事業 | | | | | | | | | |
| 優良建築物等整備事業 | | | | | | | | | |
| 住宅市街地総合整備事業 | | | | | | | | | |
| 街なみ環境整備事業 | | | | | | | | | |
| 住宅地区改良事業等 | | | | | | | | | |
| 都心共同住宅供給事業 | | | | | | | | | |
| 公営住宅等整備 | | | | | | | | | |
| 都市再生住宅等整備 | | | | | | | | | |
| 防災街区整備事業 | | | | | | | | | |
| 計 | | | | 6,347.9 | 698.6 | 3,253.1 | 1,773.5 | 411.0 | 211.7 |

| 事業 | | 事業箇所名 | 事業主体 | 交付対象 事業費 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|----------|------------|-----------|------|-------------|-------|---------|---------|-------|--------|
| 地域創造 | 第2グラウンド整備 | 第2市民体育館跡地 | 大牟田市 | 125.0 | | | 2.0 | 114.0 | 9.0 |
| 支援事業 | 文化会館天井耐震改修 | 大牟田文化会館 | 大牟田市 | 85.0 | | | | 4.0 | 81.0 |
| 事業活用 | 事後評価分析 | | 大牟田市 | 5.0 | | | | | 5.0 |
| 調査 | 立地適正化計画改定 | | 大牟田市 | 10.0 | | | 3.4 | 6.6 | |
| まちづくり活動 | | | | | | | | | |
| 推進事業 | | | | | | | | | |
| 計 | | | | 225.0 | 0.0 | 3.4 | 8.6 | 118.0 | 95.0 |
| 合計 | | | | 6,572.9 | 698.6 | 3,256.5 | 1,782.1 | 529.0 | 306.7 |
| 累計進捗率（%） | | | | | 10.6% | 60.2% | 87.3% | 95.3% | 100.0% |

（参考）都市構造再編集中支援事業関連事業

| 事業 | 事業箇所名 | 事業主体 | 交付対象 事業費 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|----------|-------|------|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | | | | | | | | |
| 合計 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 累計進捗率（%） | | | | #DIV/0! | #DIV/0! | #DIV/0! | #DIV/0! | #DIV/0! |

（参考）関連事業

| 事業 | 事業箇所名 | 事業主体 | 全体 事業費 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|----------|-------|------|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | | | | | | | | |
| 合計 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 累計進捗率（%） | | | | #DIV/0! | #DIV/0! | #DIV/0! | #DIV/0! | #DIV/0! |